看護師転職の答え合わせ　配布資料

見学・面接で聞くことリスト（看護師）

「人間関係が良い」「教育が充実」という言葉を、質問できる項目に置き換えたリストです。見学で見たことと、面接で聞いたことを分けてメモすると、あとで落ち着いて比べられます。

1 見学で見ること

- ☐ 職員同士の声のかけ方（忙しい時間帯も含めて）
- ☐ 質問したときの答え方・案内してくれる人の様子
- ☐ ナースステーションの雰囲気（記録をしている人の表情）
- ☐ 休憩室・更衣室の様子
- ☐ 希望する配属先と、実際に見学できた部署が同じか
- ☐ 患者さんへの声かけ

短い見学だけで職場のすべては分かりません。気になったことはメモして、面接で確かめます。

2 面接で聞くこと

	気になること	質問の例	答えのメモ
☐	**教育・相談**	中途で入った場合、独り立ちまで誰に相談できますか。	
☐	**業務の分担**	忙しいとき、部署の中ではどのように応援し合いますか。	
☐	**勤務の調整**	希望休や急なお休みは、どのように相談していますか。	
☐	**配属先**	希望する部署の体制と、募集している背景を教えてください。	
☐	**職場の定着**	今回の募集は、増員と欠員の補充のどちらでしょうか。	

夜勤の回数と手当・オンコール・残業・給与の内訳など、勤務の条件は「求人票・面接で確かめることチェックシート」にまとめています。

3 面接で聞かれやすいこと（準備しておく）

- ☐ 志望動機（今の職場で経験したこと → 次にやりたいこと → なぜこの職場か）
- ☐ 退職の理由（前向きな言葉に言い換えてよいが、事実と違うことは言わない）
- ☐ これまでの経験（診療科・役割・受け持ち）
- ☐ 勤務の条件（時間外勤務や休日出勤、当番制のオンコールへの対応など）

厚生労働省の資料「新たな履歴書の様式例の作成について」でも、面接で確認する質問の例として、時間外勤務や休日出勤への対応、当番制のオンコール対応、配置先、転勤などが挙げられています。答えにくいことは、無理に合わせず正直に伝えます。

メモのコツ：「見たこと」と「聞いたこと」を分ける

- 「見学中に職員同士の声かけがあった」は、自分が見たこと。
- 「中途入職者には相談役がつく」は、聞いた情報。入職後に確かめる項目として残します。
- 2か所以上で同じ質問をすると、違いが見えてきます。

この資料は自由に印刷・保存して使えます。
志望動機の例文は「看護師の志望動機・履歴書の書き方」
https://nurse-kotaeawase.com/guide/shiboudouki/